

OITA SOFTBALL DREAM PROJECT

since 2018

6年目の報告

(一社) 大分県ソフトボール協会プロジェクト委員会

2024年1月27日

概要

大分県ソフトボール協会は「若年層の普及と育成、 強化」を図るため、2018年からプロジェクト委員会 を設置し、「大分ソフトボールドリームプロジェクト」と して、組織的に普及と強化を図っています。



目的と目標

目的

- ① 小・中学生チームの選手・チームの増加につなげる。
- ② 技術力、競技力の向上、強化につなげる。
- ③ 指導者の有効活用ならびに育成・資質向上につなげる。

目標

- ①少年団・中体連チームの減少に歯止めをかけ、小中学生チームを増加させる。
- ②県内の公認指導員を有効活用し、積極的に講習会に派遣し指導技術および資質向上を図る。
- ③2028年までに日本代表選手(男女各カテゴリー)を輩出する。
- ④2028年までに都道府県対抗大会(中学生)、国体(少年・成年男女)で入賞を果たす。





プロジェクト委員会の位置づけ

プロジェクト委員会を設置(2018年)

プロジェクト委員長は、コーディネーターとして各委員会と連携

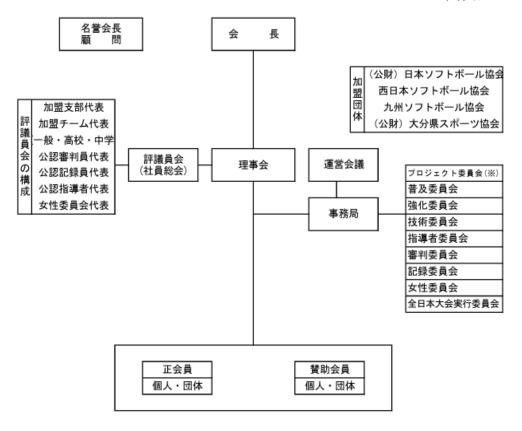
プロジェクトチームを編成

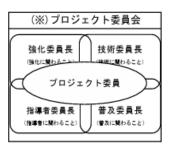
プロジェクト委員は各委員会の委員長、副委員長で構成

プロジェクト委員会が中心となって各事業を10年間まで企画、運営を行う。

一般社団法人 大分県ソフトボール協会組織図

2021年4月1日





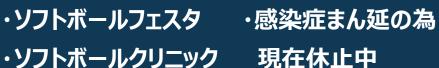
大分ソフトボールドリームプロジェクトプロジェクト事業

5つの事業に取り組んでいます

- ①ジュニア練習会 普及·育成活動
- ②小中学生研修合宿 宿泊体験·連帯感
- ③小中学生サポート 体験会·指導支援
- **④ジャンプアップアカデミー** 中学3年生サポート
- ⑤県中学生選抜チーム 強化支援サポート



・ソフトボールフェスタ





・チーム体験会



・高校入学まで 練習環境の提供



·都道府県対抗大会 に向けたサポート



299名 299名 275名 253名 208名 208名

2020

2021

2018

2019

O

X

2023

194名

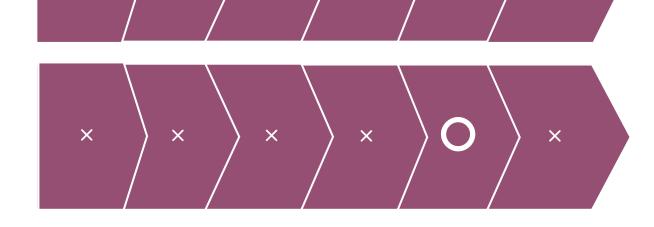
2022

現状報告

県内公認指導者を派遣し、指導 技術および資質向上

日本代表選手輩出

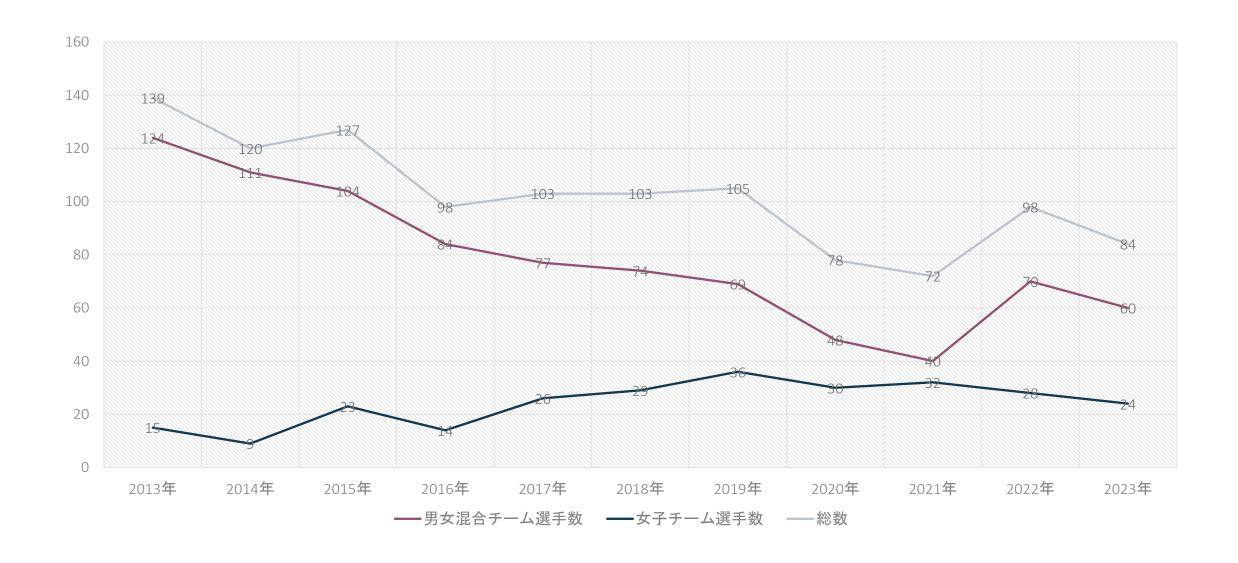
都道府県大会 国体で入賞



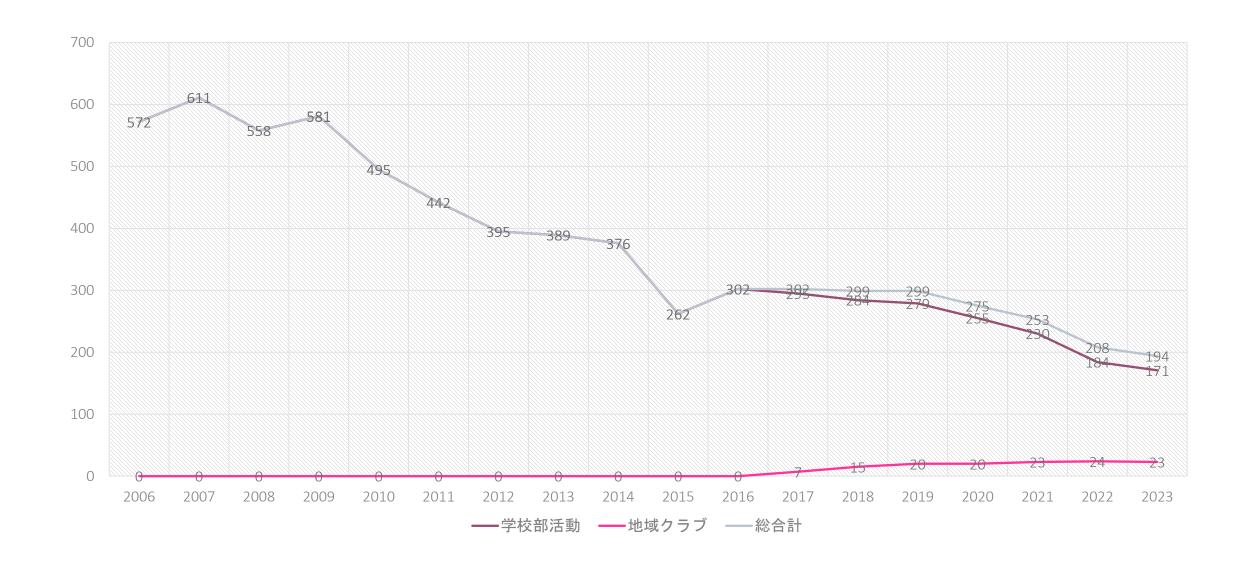
X

X

小学生の競技人口の推移



中学生女子の競技人口の推移



7年目以降の重点目標

小・中学生の競技人口の増加

ソフトボールにおける小・中学生を取り巻く現状と課題

現状

方向性

依然としてジュニア層の競技人口減



課題

課題克服のための手立てが必要

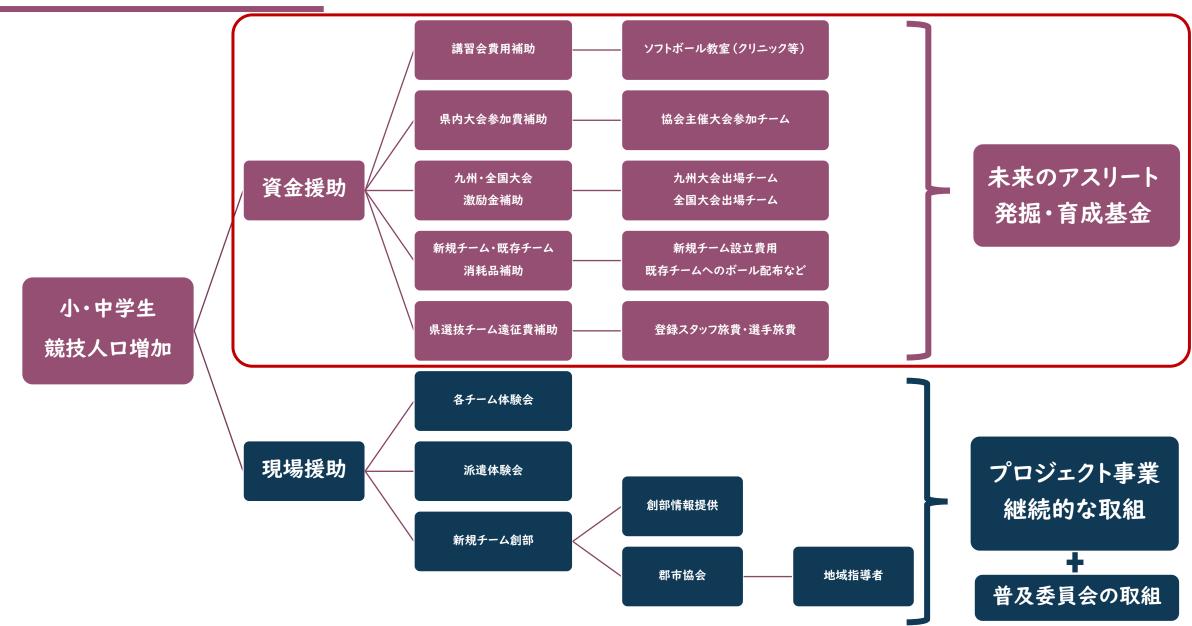


具体的な新たな手立て

少人数チームの増加 中学校ソフトボール部の廃部が続く 保護者の金銭面の負担増加 新規チーム創部がない

資金援助

具体的な取組



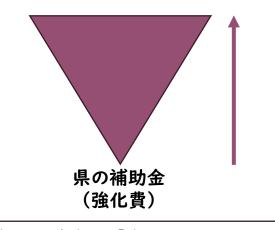
未来のアスリート発掘・育成賛助会員制度について

補助金額

目的

地元大分の子ども達がソフトボールを通じて、自分の才能や可能性に挑むことを支援する。生まれ育った環境に関係なく、スポーツ活動に係る経済的負担の軽減を図り、特に義務制の小中学生の教育の機会均等に寄与することを目的とし、未来のアスリートを発掘・育成する。

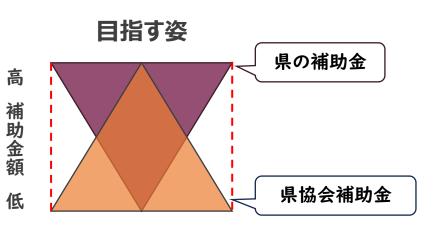
県の強化に係る補助金の状況



トップチーム(選手)

- ·成年種別(社会人)
- •少年種別(高校生)

小中学生チーム(選手)



県の補助金交付の構造は、「成果を出した」もしくは今後「成果を出すであろう」という年齢層に根拠をもとに 交付される。発掘・育成は結果に対する根拠が乏しい ので、交付しにくい。 県協会の補助金を活用することにより、県の補助金に頼ることなく、発掘・育成分野に支援ができる。よって、どの年代にも適切な支援を行うことができる。特に義務制への支援は将来のトップアスリート育成につながる。

補助金造成手段

県協会ホームページの広告バナー

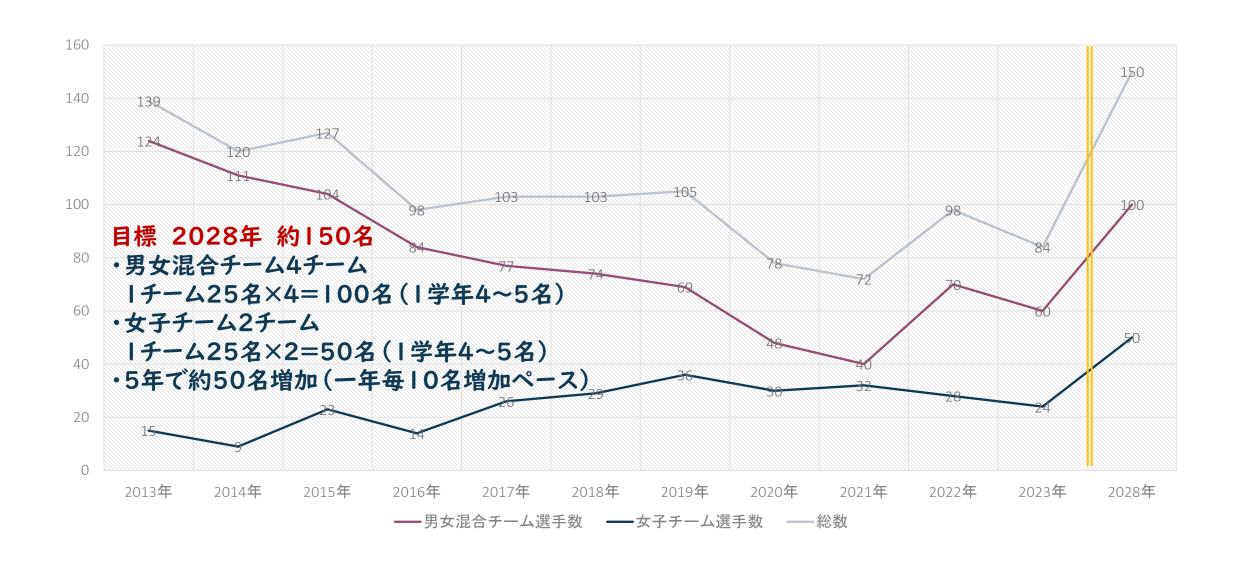
※別紙参照(趣意書・申込書)

※目標額 1,200,000円

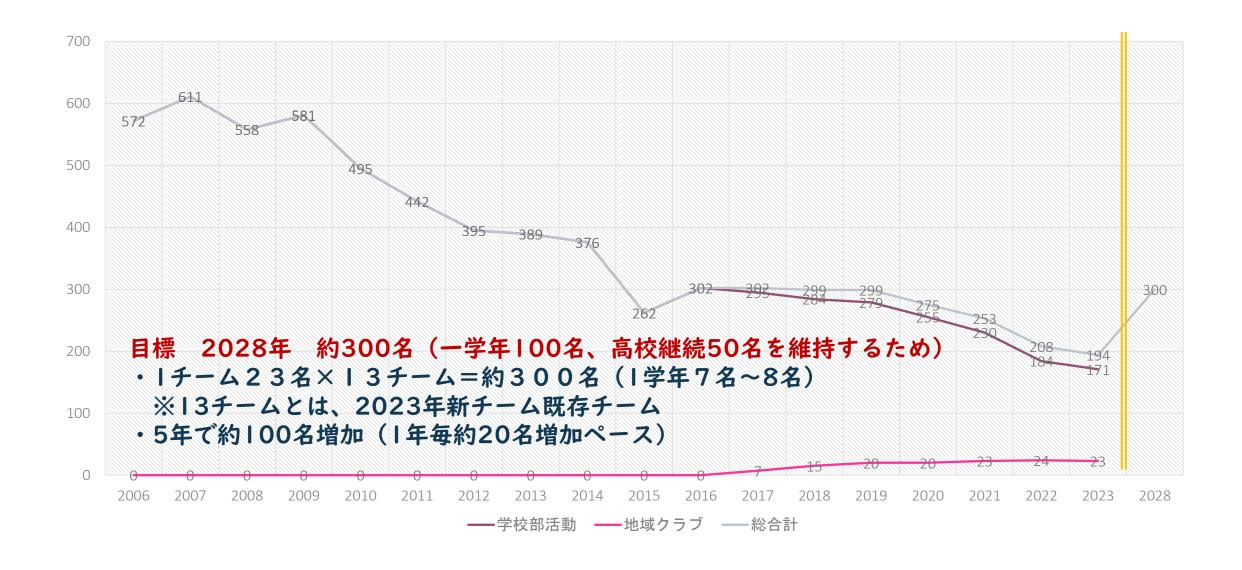
内 訳 中学生県選抜遠征費 300,000円 プロジェクト事業費 100,000円 日本代表選考会参加費 60,000円 既存チーム消耗品費 240,000円 新規チーム消耗品費 100,000円 県代表チーム激励費 300,000円 発掘・育成先進県視察費 100,000円



小学生の2028年競技人口目標(10年目最終年)



中学生女子の2028年競技人口目標(プロジェクト10年目の状況)



活動風景



















たくさんの子どもたちの笑顔があふれ、 夢や明るい未来があるソフトボール協会に

~普及なくして育成なし 育成なくして強化なし~

osa.dream.project.2018@gmail.com



今年度もありがとうございました来年度もよろしくお願いします

プロジェクト委員長 髙橋 秀幸 プロジェクト副委員長 古本 拓巳 強化委員長 濵口 亮 強化副委員長 長澤 佳子 指導者委員長 甲斐 寿義 普及委員長 佐藤 政之 普及副委員長 二宮 孝毅